



あなたの学びを地域の力にしませんか

総合政策課 総合政策係 ☎(232)2112

町は人材育成基金助成事業として、高度情報化・国際社会に対応し、地域で活躍できる人材を育成するために助成を行っています。助成を希望する人は必要書類をそろえて提出してください。



菊陽町人材育成基金を使ってカナダのバンクーバーへ留学した徳丸将志さん(右)

- 対象者 町内に住民票がある小学4年生以上または町内の事業所に勤務する人(正職員)
- ※町の中学生海外派遣事業に参加した人や過去に助成を受けたことのある人は助成対象外です。
- 対象事業(例)
 - 語学留学、海外研修など(平成28年3月末までに実施する事業)
 - ※公的機関や民間団体などが主催している事業に限られます。
- 対象経費 交通費、現地生活費、研修費など
- 助成対象外の経費もあります。
- 助成金額 対象経費の2分の1以内
上限・15万円(学生は10万円)
- ※一人当たりの助成金額が減少する場合があります。
- ※他団体などから助成金を受ける場合、助成金額は助成対象経費から他団体の助成金を差し引いた額に2分の1を乗じた額になります。
- 助成回数 1人1回限り
- 申請方法 事前に事業の内容が詳しく分かる資料を持って総合政策課へご相談ください。事業実施の1カ月前までに町ホームページや総合政策課にある必要書類の提出をお願いします(18歳未満の人は保護者が申請)。
- 事業参加後の提出書類・報告会 事業参加後は、すぐに関係書類の提出をお願いします。助成対象者は町が開催する報告会で事業の成果を発表してもらいます。



地域の身近な相談役 民生委員・児童委員

福祉課 地域福祉係 ☎(232)4913

大正6年5月12日に民生委員の制度が誕生しました。

民生委員・児童委員とは

- 1 民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱されて活動しています。
- 2 無報酬で活動しているボランティアです。
- 3 地域の住民の皆さんの身近な相談役として相談を聞き、行政機関などへのつなぎ役として活動しています。
- 4 民生委員・児童委員の中には、子どもや子育て家庭に関することを専門に活動している「主任児童委員」がいます。
- 5 民生委員法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

※町では、現在51人の民生委員・児童委員と3人の主任児童委員が活動しています。

菊陽町民生委員・児童委員協議会

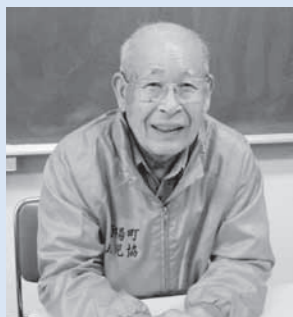
民生委員・児童委員が5月12日(火)以降、70歳以上で一人暮らしの人の自宅に訪問します。



安心して暮らしやすい地域へ

都市化、核家族化が進み、地域のつながりが薄れていく中、子育てや介護の悩みを抱える人や障がいのある人、高齢者などが孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。

民生委員・児童委員、主任児童委員は、そんな地域住民の皆さんの身近な相談相手となり、安心して暮らしやすい地域社会を作るために頑張っています。地域の皆さんには、活動への理解と協力をお願いします。



町民生委員・児童委員協議会会長 佐藤 彌さん

行政相談委員が委嘱されました

板楠和也さん(上津久礼)と板垣勝幸さん(あさひヶ丘)が町の行政相談委員として総務大臣から委嘱されました。行政相談委員は、行政相談委員法に基づき、行政運営の改善などに熱意を持った人に委嘱されるものです。

ご相談ください

行政相談委員は、暮らしの中で感じた行政の仕事への苦情や要望などを直接受け付けます。住民と行政とのパイプ役となり、解決、実現のお手伝いをします。相談は無料で、秘密は守られます。

町では、定期的に相談所を開設していますので、気軽にお越しください。詳しくは広報きくよう「ふれあい総合相談」内の「行政相談」をご覧ください。

■問い合わせ
総務課 総務法制係
☎(232)2111



国勢調査員を募集します

ことは国勢調査の年です。これは日本に住む全ての人と世帯が対象の最も重要な調査。統計法に基づいて5年に1度行われ、10月1日現在の人口や世帯の実態を明らかにします。調査に協力する調査員を募集します。

■調査員

- ・期間 10月1日前後の2カ月間
- ・報酬 3万5千円~7万5千円
- ・募集人員 170人
- ・調査範囲 1調査区または2調査区 (1調査区は40~90世帯)

■登録要件

- ・満20歳以上75歳未満の人
- ・健康上、調査に支障のない人
- ・税務、警察、選挙活動に直接関係のない人
- ・調査に関する秘密が守れる人

■申込方法 町ホームページまたは総合政策課にある書類を提出

■申し込み・問い合わせ
総合政策課 総合政策係
☎(232)2112



きくよう・来・ぶらり2015

図書館にぶらっと来てはいよ!

菊陽町図書館では、「きくよう・来・ぶらり2015」と題して、多くの町民の皆さんが気軽に参加できるさまざまな催しを開催します。全て入場無料で、どなたでも参加できます。ぜひお越しください。

飛べ!紙ヒコーキ

- ~いろいろな紙ヒコーキを作って飛ばそう~
- 日時 5月2日(土) 午前10時30分~正午ごろ
- 場所 図書館ホール

おたのしみ かみしばい

- 日時 5月2日(土)・3日(日)・4日(月)・6日(水) 各日午後2時~(約30分間)
- 場所 おはなしのへや

少女雑誌の話あれこれ「少女雑誌から見えるもの」

- ~もう一度あの少女に会いたい~
- 日時 5月10日(日) 午後1時30分~午後3時
- 場所 視聴覚室
- 講師 村崎修三(菊陽町図書館少女雑誌担当)

人形劇ぶっくる第13回定期公演

- ・人形劇「なら梨とり」
- ・みんなであうたおう
- 日時 5月31日(日) 開場 10:30 開演 11:00
- 場所 図書館ホール



ぶっくる手作りの人形

リサイクル雑誌の無料配布

- 日時 5月23日(土)~(なくなり次第終了) 図書館開館時間内
- 場所 視聴覚室
- ※1人5冊まで持ち帰ることができます。一度持ち帰った雑誌などは、図書館で引き取ることはできません。
- 申し込み・問い合わせ 菊陽町図書館 ☎(232)0404

